

山口県SR経営労務センター研修会

山口県SR経営労務センター設立35周年記念

「給与計算業務から読み取れる人事・労務の課題解決」

給与計算業務は、誰でもできる単調な業務でしょうか。

給与計算は単なる作業ではなく、企業に『リスクを発生させないためのコンサル』になり得るものです。

給与計算は人事・労務のリトマス試験紙であり、様々な課題が浮き彫りにされます。

また、勤怠管理から就業規則、人事制度、助成金と繋がっていきます。

給与計算を通して企業の課題を整理し、問題解決の提案を習得してみませんか。

【主な内容】

- 給与計算基本のキ
- 給与計算はルーチン作業でしょうか？
- 給与計算結果データをどうみるか？
- 人的資本に対応した分析をしていますか？
- 勤怠システムの落とし穴
- なぜ有給休暇の取得率が低いのか？
- 給与計算あるある
- T E N c o l o r s の取組事例紹介

講師

社会保険労務士法人 T E N c o l o r s

ふるかわ ひかり

代表社員 特定社会保険労務士 古川 天 先生

時代と共に変化する雇用の問題を的確に把握しながら、労働者の能力を活用し、企業・組織の生産性を高め、生き活きとした職場環境づくりのサポートをしている。
日本法令よりDVD好評発売中、その他講演多数。

開催日時及び
会場

令和6年11月1日（金）13：00～16：00

KDDI 維新ホール 2階 205会議室

（山口市小郡令和1丁目1-1 ☎083-902-6727）

※今回は、事務所職員様も参加可能ですので、ぜひご参加下さい。

申込（SR事務局） E-mail：sr-ama@jt2.so-net.ne.jp